

みなさま、こんにちは。

都立図書館通信をご覧くださいまして、ありがとうございます。

緑鮮やかな頃となりました。先月はまだ小さかった中央図書館前のイチョウの葉もみるみる育って、反対側から見ると図書館の建物が見えないくらいに青々と茂っています。

今月も様々な情報をお届けします。どうぞお付き合いください。

<< 目次 >>

1 お知らせ

■ 蔵書検索サービス等の一時休止について

■ 多摩図書館の移転について

2 中央図書館イベント・企画展情報

■ 中央図書館トピック展示「高校生の皆さん、読書と書評合戦を応援します！」(28日まで)

■ 中央図書館休館のお知らせ

3 多摩図書館イベント・企画展情報

■ 常設展示「創刊号に見る昭和の時代」

■ 多摩図書館 バックヤードツアーのお知らせ

■ 多摩図書館 映画会のお知らせ

4 P i c k u p 情報の泉

■ 「祝・開業！北陸新幹線」

5 司書が選ぶ調べものに使える本

『徳川「大奥」事典』

6 オンラインデータベースひとこと紹介

■ C i N i i A r t i c l e s (国立情報学研究所)

7 都市・東京情報

■ クローズアップ都市・東京情報

■ 東京情報月報

1 お知らせ

■ 蔵書検索サービス等の一時休止について

東京都立図書館をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

このたび、図書館情報システムの通信回線工事に伴い、以下のとおり、ホームページ上のサービスが一時的にご利用いただけない時間帯がございます。

ご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解・ご協力のほど、よろしく願いいたします。

(1) サービス休止予定時刻

平成27年5月16日(土) 午前1時から午前3時までのうち50分間

※ 通信回線工事が終了次第、ご利用いただけます。

(2) サービス休止内容

ア 東京都立図書館蔵書検索Web版及び携帯版

システム休止中は、都立図書館の所蔵資料を検索することができません。

イ 東京都立図書館統合検索での東京都立図書館蔵書検索及びヘルプ機能

システム休止中は、都立図書館以外の図書館の所蔵資料のみ検索することができます。また、利用方法に関するヘルプ機能は利用できません。

ウ 利用者登録、ネット予約及びEメールレファレンス、Eメールによる郵送複写申込等

システム休止中は、利用者登録や登録利用者用の各種サービスが利用できません。

休止直前に利用者登録及びネット予約等を行った場合、受付処理が遅延する場合があります。

■ 多摩図書館の移転について

＜東京都教育委員会ホームページ 報道発表資料（平成27年4月9日）より引用＞

多摩図書館については平成23年1月に移転時期等を公表しましたが、移転先にあった旧建物の残存基礎の撤去等により工事計画・移転計画を再検討し、建設を進めています。開館時期等につきまして次のとおりお知らせします。

なお、移転先は国分寺市泉町二丁目102番11（JR中央線・武蔵野線「西国分寺駅」下車8分）です。

（1）新多摩図書館の開館時期

平成29年1月（予定）

（2）新多摩図書館のサービス展開（予定）

多摩図書館では東京マガジンバンク（公立図書館で最大規模の雑誌の専門サービス）と児童・青少年資料サービスを行っています。移転後の主なサービス展開は以下を予定しています。

ア 東京マガジンバンク

直接閲覧できる雑誌を534誌から計6,000誌の最新1年分に拡大

イ 児童青少年資料サービス

児童書の新刊1年分4,500冊を直接閲覧できる選書コーナーを設置

ウ 施設等の充実

（ア）大規模な研修等を行うセミナールームの設置 [200名（100名×2分割可）]

（イ）打合せをしながら資料を利用できるグループ閲覧室の設置（20名程度）

（ウ）カフェスペースの設置

（エ）開館時間の延長（中央図書館に準じる）

エ オリンピック・パラリンピックをきっかけとした国際化の支援

（ア）外国語雑誌最新1年分が直接閲覧可能（400誌、9カ国語）

（イ）外国語の児童書を展示

（3）その他

多摩図書館と併設する多摩社会教育会館（ホール、研修室等）は、現多摩図書館の移転時期に合わせて平成28年12月に廃止する予定です。多摩図書館が多摩社会教育会館で開催している研修や講演会は、新多摩図書館のセミナールームで実施します。

セミナールームは、多摩図書館の事業等で使用するほかに、都民の方々への貸出を行います。

詳しくは東京都教育委員会ホームページをご覧ください。

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/press/2015/pr150409b.html>

2 中央図書館イベント・企画展情報

■トピック展示「高校生の皆さん、読書と書評合戦を応援します！」

書評合戦の解説や話し方に関する本、昨年実施された「高校生書評合戦首都大会2014」で紹介された本など、高校生の皆様へのおすすめ本を紹介し、ソファでゆっくり読んでいただけるスペースを設けています。皆様のご来場をお待ちしています。

期間 5月28日(木)まで
午前10時から午後5時30分まで
ただし、5月15日(金)は休館
場所 都立中央図書館 企画展示室(4階)

詳しくは都立図書館ホームページをご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/reference/bibliobattle/tabid/3777/Default.aspx>

■中央図書館休館のお知らせ

中央図書館は、特別整理のため、6月2日(火)から6月11日(木)の間、休館いたします。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

3 多摩図書館イベント・企画展情報

■常設展示「創刊号に見る昭和の時代」

都立多摩図書館では、6,000誌をこえる雑誌の創刊号を所蔵しています。今年度はこのコレクションの中から昭和に創刊された雑誌をテーマごとに選び、全6回シリーズで展示します。

第1回のテーマは、「戦後の創刊ラッシュ」です。言論の自由を制限していた法令の廃止等を受け、戦後間もなく、出版社の創業や雑誌の創刊、休刊誌の復刊が相次ぎます。多くの雑誌は薄く、紙質もよくありませんが、タイトルや表紙には未来への希望が感じられます。終戦直後の躍動感あふれる雑誌の数々をご覧ください。

期間 7月1日(水)まで
ただし、5月17日(日)、6月4日(木)、21日(日)は休館
場所 都立多摩図書館 展示エリア(入場無料)

■多摩図書館 バックヤードツアーのお知らせ

多摩図書館では、都民の方を対象に、バックヤードツアーを開催しています。ツアーでは、普段は入ることのできない書庫で貴重な資料等をご覧になることができます。6月22日は「東京マガジンバンク」を中心にご案内いたします。

【参加費無料】

日時：6月22日(月) 午後2時から午後3時30分まで
募集人数：10名程度
問合せ先：都立多摩図書館 バックヤードツアー担当(電話042-524-7186)

■ 多摩図書館 映画会のお知らせ

都立多摩図書館では、映画会を開催しています。【入場無料】
ご来場をお待ちしております。

●定例映画会

「和紙 1」 5本立

日時：5月21日（木） 午後2時から

会場：東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

（上映作品）

『紙・限りなくヒトに近く』カラー25分 制作：読売映画社（1985年）

『手漉和紙』カラー30分 制作：日経映画社

『秋川谷・和紙の里探訪（1,000万人の話題）』カラー10分 制作：東京都映画協会（1987年）

『軍道紙』カラー14分 制作：東京都映画協会、東京都教育庁

『水引工芸』カラー26分 制作：NET

「和紙 2」 4本立

日時：6月7日（日） 午後2時から

会場：東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

（上映作品）

『本美濃紙（美をもとめて No. 447）』カラー（退色）12分 制作：TBS、TBS映画社

『細川紙の美を漉く 和紙のこころ』カラー28分 制作：日本テレワーク（1982年）

『越前奉書・岩野市兵衛』カラー26分 制作：NET

『甦った正倉院の紙 安部栄四郎の雁皮紙』カラー30分 制作：池田プロ（1985年）

『絵の中のぼくの村』カラー112分（ビスタビジョン） 制作：シグロ（1996年）

日時：6月18日（木） 午後2時から

会場：東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

監督：東陽一 脚本：東陽一、中島丈博 原作：田島征三

出演：松山慶吾（田島征三）、松山翔吾（田島征彦）、原田美枝子（田島瑞枝）、長塚京三（田島健三）ほか

4 Pick up 情報の泉

■「祝・開業！北陸新幹線」

平成27年3月14日、北陸新幹線が金沢まで開業しました。ゴールデンウィークのお出かけに北陸新幹線を利用された方も多いのではないのでしょうか。

今回は、北陸新幹線開業までの経緯や北陸新幹線のしくみに関する資料、北陸の観光に役立つ資料をご案内します。

詳しくは都立図書館ホームページ Pick up 情報の泉 をご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/reference/news_reference/tabid/4045/Default.aspx

5 司書が選ぶ調べものに使える本

■『徳川「大奥」事典』 竹内誠、深井雅海、松尾美恵子編 東京堂出版 2015. 1 中央図書館請求記号：R/210. 50/5602/2015

本書は、江戸時代初期から幕末までの武家の「奥」について解説した最新の事典です。

三部構成から成り、第一部「江戸城「大奥」」では、制度・構造・事件から経済・文化・教養まで、近世武家の「表」の政治に対する「奥」の女性たちの役割と生活を総合的に紹介しています。第二部の「将軍と「大奥」」では、将軍御台所、側室、女中など個々の人物に焦点を当てながら、各時代の大奥について概観しています。第三部は「大名の「奥」」です。

一つの項目は概ね1～2ページ程度で、参考文献や典拠となる史料を明示している点が大変有用です。「はしがき」によると、本書の項目で初めて紹介された一次史料も少なくないとのこと。索引は人名索引のみであることが惜しまれますが、体系的に項目が配列されているため概観を得るには便利です。付録として「徳川将軍家子女一覧」等の各種一覧や、「徳川「大奥」関係主要文献一覧」も備わっており、江戸時代の社会や大奥に関心のある方にはぜひ一度手に取って頂きたい事典です。

なお、本書は『徳川幕府事典』（竹内誠編 東京堂出版 2003 中央図書館請求記号：R/210. 50/5133/2003）及び『徳川幕臣人名辞典』（竹内誠編 東京堂出版 2008 中央図書館請求記号：R/281. 03/5139/2010）と共に三部作を成しています。

6 オンラインデータベースひとこと紹介

都立図書館では、30種あまりのオンラインデータベースを無料でご利用いただけます。新聞や雑誌の記事検索、法律情報や企業情報、百科事典、人物辞典などいろいろなデータベースの中から、順次簡単にご紹介します。

■C i N i i A r t i c l e s (国立情報学研究所)

学協会刊行物、大学研究紀要などの学術論文情報を検索できます。論文の題名や、収録誌・筆者名が分かるだけでなく、一部の論文は本文を見ることができます。都立図書館では、インターネットからアクセスできるフリーページ他に、有料ページにもアクセスできます(閲覧は無料)。

なお、都内の公共図書館で利用できるオンラインデータベースは、都立図書館ホームページの「都内公立図書館インターネット等サービス状況」をご参照ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/reference/db_guide/online_db_guide/tabid/2142/Default.aspx

7 都市・東京情報

■クローズアップ都市・東京情報

都政や東京についてのニュースや話題をとりあげ、都立図書館の資料と、関連するインターネット情報をご紹介します。

最新号は「『東京の認知症支援』の巻」です。

我が国における認知症の人の数は、2012（平成24）年時点で約462万人、65歳以上の高齢者に対する割合は、約7人に1人と推計されています。この数は今後も増加し、2025（平成37）年には約700万人前後、65歳以上高齢者の約5人に1人に上昇する見込みとの結果が今年1月政府により公表されました。また、東京都の推計では、都内の認知症高齢者は38万人を超えており、2025年には約60万人に急増することが見込まれています。

東京都では、認知症の人と家族が地域で安心して暮らせるまちづくりを推進するために、ケア・医療を担う人材育成や都民への普及啓発を行うとともに、地域の人的資源・社会資源を活用した支援体制の構築に取り組んでいます。

今回は、東京都の認知症支援に関する情報を中心に、認知症関連資料情報をご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/closeup/tabid/4043/Default.aspx

■東京情報月報

都市・東京情報係が収集した東京都行政資料や地域資料の中から、毎月新着資料をご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/tokyo_month/tabid/1036/Default.aspx

<<編集後記>>

今月も最後までお読みいただき、ありがとうございます。

今年のゴールデンウィークはお天気に恵まれ、外出された方も多かったのではないのでしょうか。都立図書館もいつもよりにぎわっていたようです。初めて来られた方、都立図書館はいかがでしたか？

今月のメールマガジンでは、多摩図書館バックヤードツアーのご案内をしています。普段は見られない図書館の裏側に興味のある方はぜひお試しください。

■都立図書館【メルマガ会員の輪をひろげよう！】

読者のお知り合いの方に是非、都立図書館のメルマガをご紹介します。

登録アドレスをお友達にご紹介いただきますようお願いいたします。

→登録アドレス

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2145/Default.aspx>

※メールマガジンに関するご意見・ご要望をお気軽に編集部までお寄せください！

→メルマガご意見

mailmag@library.metro.tokyo.jp

※配信停止のご連絡は、以下のページをご確認ください。

→PC用 <http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2145/Default.aspx>

→携帯用 <http://www.library.metro.tokyo.jp/Portals/0/i/4000.html>

■都立図書館情報はTwitter、Facebookからも発信中です。ぜひご覧ください。

都立図書館Twitter https://twitter.com/tm_library

都立図書館Facebook <https://www.facebook.com/tmlibrary>

東京都立中央図書館管理部企画経営課編集部 平成27年5月15日発行